

研究対象者への説明文書

私たちは進行性核上性麻痺について後方視的研究を予定しております。後方視的研究とは、過去に入・通院された患者さんの診療情報をまとめることによって行います。過去の診療情報を研究に用いる場合、ホームページ上で研究内容を公開し、同意をいただくことに代えさせていただきます。この研究では、患者さんの個人情報には匿名化をされており、氏名・住所など個人を特定できる情報は一切用いません。もし、ご本人やご家族が研究の対象に該当され、研究への情報提供に同意されないなどのご意志がありましたら、遠慮なく当科までご連絡ください。

【研究課題名】

小脳型進行性核上性麻痺（PSP-C）の臨床的特徴

【研究機関】 秋田大学医学部神経内科

【研究責任者・代表者】 鎌田幸子（秋田大学医学部附属病院神経内科 助教）

【研究情報管理者】 菅原正伯（秋田大学医学部附属病院神経内科 講師）

【研究の目的】

過去に入院・通院された進行性核上性麻痺の患者さんの診療録から診療情報を収集しデータを取りまとめ、研究を行うことといたしました。この研究は 小脳型進行性核上性麻痺における臨床的特徴を明らかにすることを目的としたものであり、皆様の今後の診療に役立っていくと考えています。

【研究の方法】

2005年-2015年までに当科を受診された方のうち進行性核上性麻痺と診断された患者さん

利用する診療情報は性別・年齢・発症時期や症状の経過・合併症・既往歴・身体所見・血液検査データ、画像検査データ、治療状況等

【個人情報の取り扱い】

研究のために収集した診療情報は住所・氏名など患者さんを特定できるような個人情報を除き匿名化しますので、個人情報が外部に漏れることはありません。研究結果は学術雑誌・学会などで発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。この研究の対象となられる方あるいはご家族で情報提供を望まれない方は下記お問い合わせ先までご連絡下さい。

【問い合わせ先】

秋田大学医学部附属病院神経内科 鎌田幸子

〒010-8543 秋田市本道 1-1-1

Tel : 018-884-6104